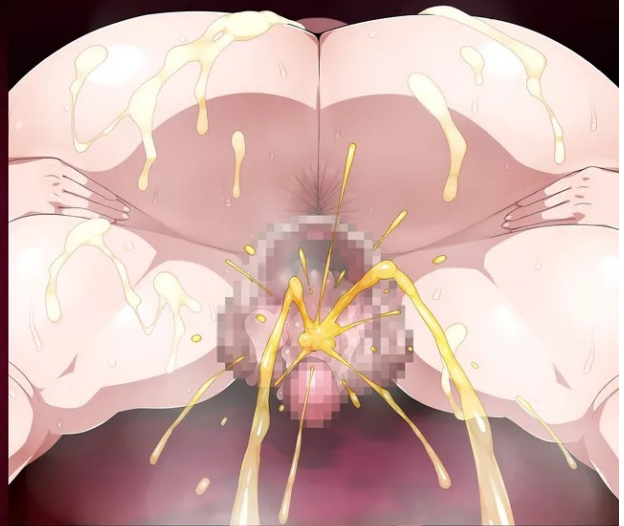




「こんにちは♥オナニー補助用女体のルイです♥
今日はいっぱい気持ちいいオナニーして沢山精液出しましょうね♥」



「まずはあ…このチンポにオナニーしてもらうために
造られた身体でシコシコしましょうか♥
：オナニー補助用女体を使うのははじめて？
私はもともと学校の先生しててこんなエッチな仕事に
興味もなかったはずなんだけど…」

オナニー補助用女体に
選ばれて勝手に人格も身体も全部造り直されて
こうなっちゃったの♥でも今の生活はとっても幸せ
あつ…今の話でチンポ勃起してきた？
それじゃ好きにシコシコしていいわよ♥
あくまでオナニーだから触りはNGだからね♥」



「んふっ…♡男の人がオナニーしてるの見るの大好き♡
そう人格を造られたからなんだけどね♡
どう？マニアックな身体付きだけどこついうのが好きなんでしょうっ..
身体はある程度好みに応じて変形させられるの
オナニー補助用女体がヒトじゃないってわかった？
あとでもっとすごいを見せてあげるからね..
ふふふっ♡」



「お話はこれくらいでいいわね
私のスケベなカラダ…チンポ…オナニーに集中して…♡
シコシコ♡シコシコ♡んっ…いい香り…♡
キンタマが上がって精子出したがってる♡
もう少しチンポを刺激してあげてっ♡
シコシコ♡シコシコ♡

もう出そう？ザーメン出そう？
出して出してっ♡チンポからザーメンっ♡
私のカラダに好きなだけ出していいからね♡
お触りはダメだけどティッシュとしてなら
扱っていいから♡出して♡出してっ♡
ザーメン出してっ♡私にっ♡かけてっ♡いっぱいっ♡」



「あはっ♡出た出たあっ♡ザーメンあっつい♡
いいわよっ♡好きなのところにぶっかけてっ♡♡んっ♡あんっ♡」



「まだまだオナニーは始まったばかりよね♡
もっと私に射精して♡これだけじゃ物足りないわ♡
くっさいザーメンももっともっつと欲しいの…♡
あなたのザーメン臭を私に染みこませて♡
私でオナニーしたって証を刻み込んで♡♡」



「シコシコ♥シコシコ♥んふぶっ♥いいわあっ♥
私も興奮してきちゃうっ♥もっとなシコシコしてっ♥
チンポこっちに向けてっ♥ああっシコシコっ♥シコシコっ♥」

「ああああんっ♡♡♡今度はおっぱいいんっ♡♡♡
んっ♡あはあっ…♡私のスケベなデカパイがもっと
エッチになっちゃうっ♡♡んっ♡素敵い♡♡
もっとザーメンでおっぱい汚してえ…っ♡」



「あぁんっ…♡あなたのザーメン臭すっごい好き…♡
ねえもっとかけてえっ♡♡♡びゅるびゅるしてえ♡
この濃くてくっさあついザーメン臭を一番楽しめる
トロトロにぶっかけてえっ♡♡ほらあっ♡
シロシロっ♡♡シロシロっ♡♡シロシロっ♡♡おっ♡♡」



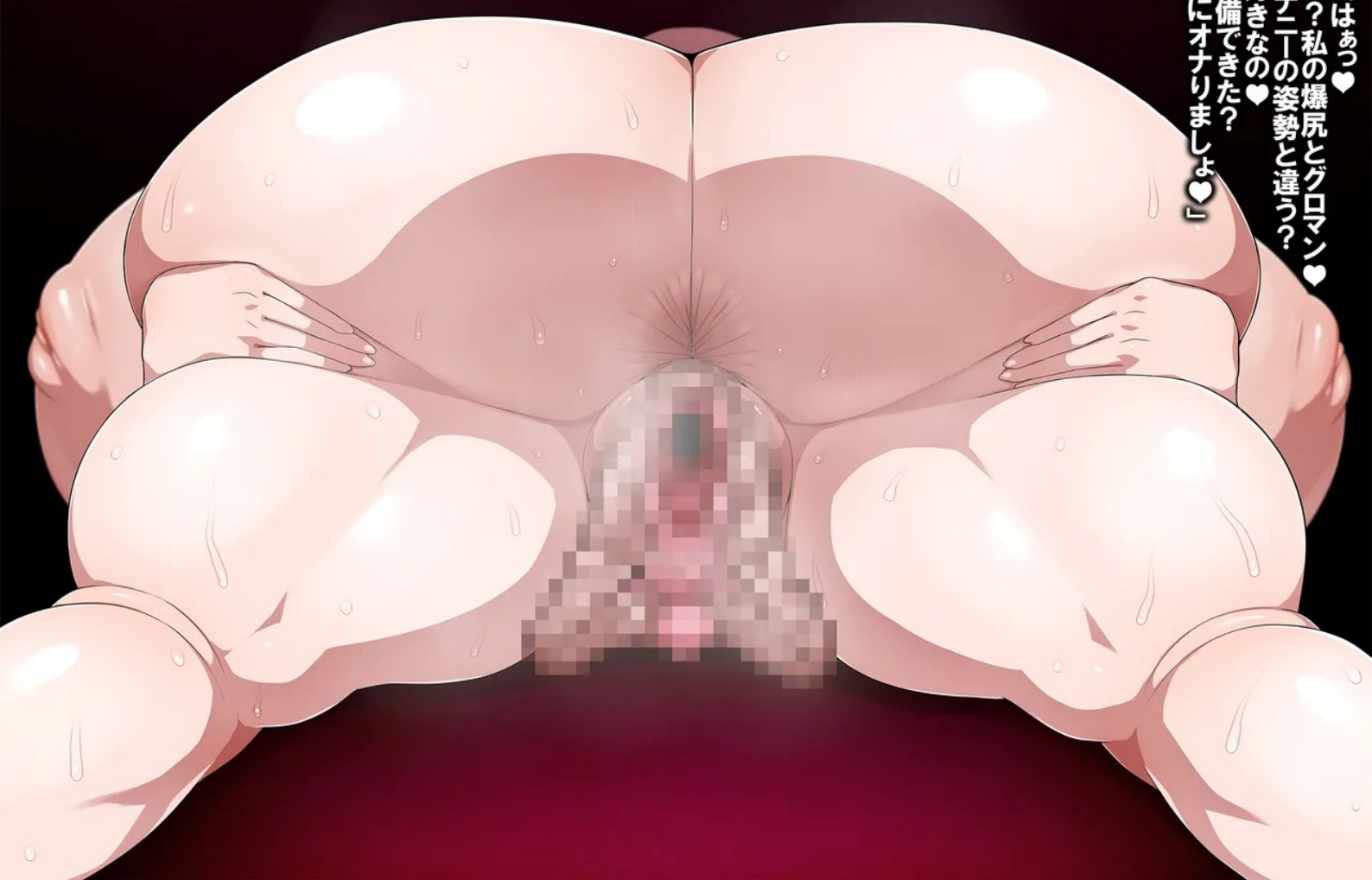
「んあつはあああつ♡♡♡あつ♡♡♡いっ♡♡♡
顔射あつ♡♡♡いっ♡♡♡あはっ♡♡♡目前でシ「シ」っ♡♡
シ「シ」られるの最高あつ♡♡♡んあつ♡♡♡もっとかけてっ♡♡
くさいのかけてっ♡♡♡汚してっ♡♡♡
顔面にたっぷりぶっかけてえええんっ♡♡♡」



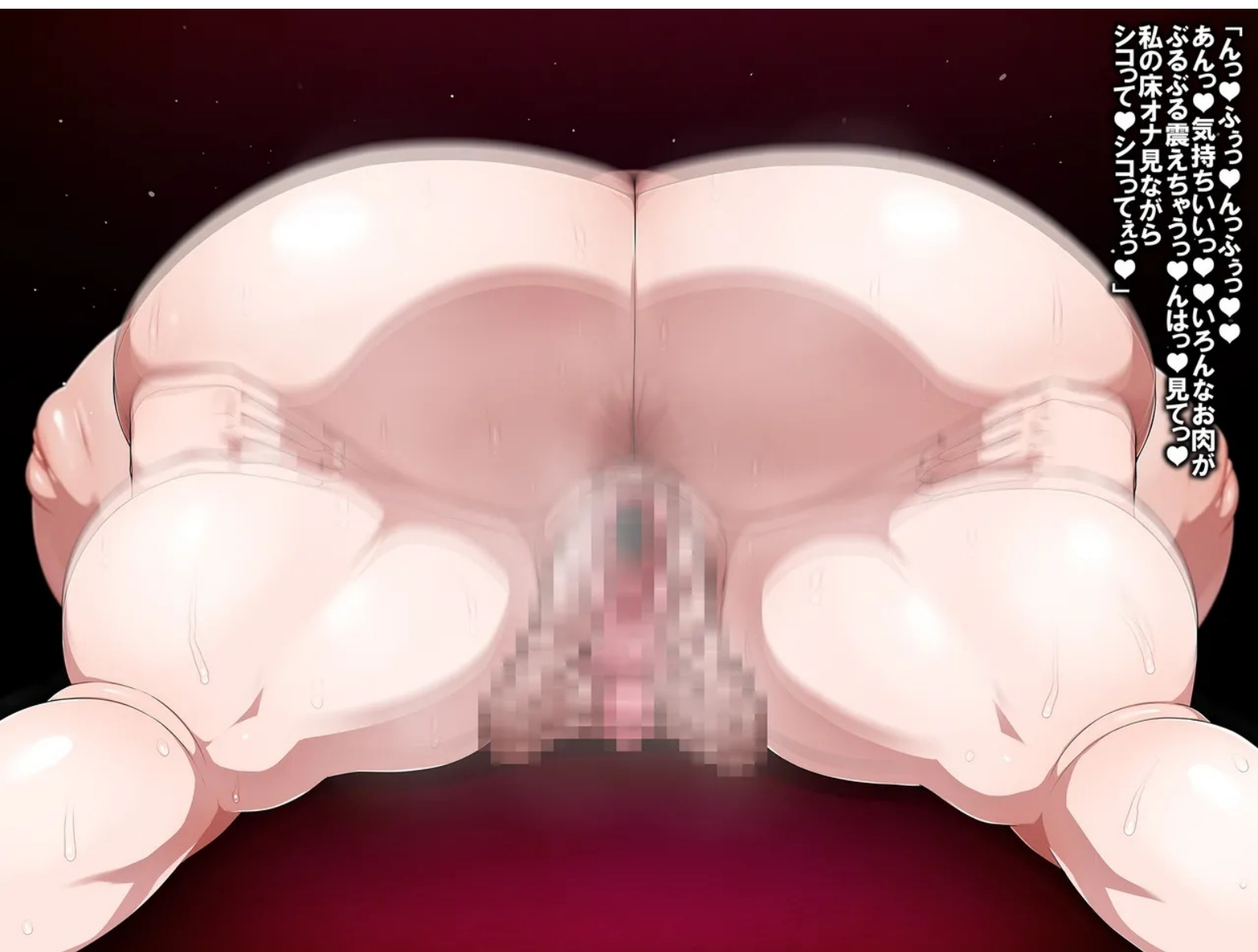
「んっふっふっ…♡♡♡はあっ…ザーメンくっさあっ…♡♡♡
やっぱりオカズにされるのって最高お…♡♡♡
じゃあ次はあ…♡私と一緒にオナニーしましょうか♡」



「んっ…♡あはあっ♡
よく見える？私の爆尻とグロマン♡
思ってたオナニーの姿勢と違う？
私床オナ好きなの♡
チンポは準備できた？
じゃあ一緒にオナりましょ♡」



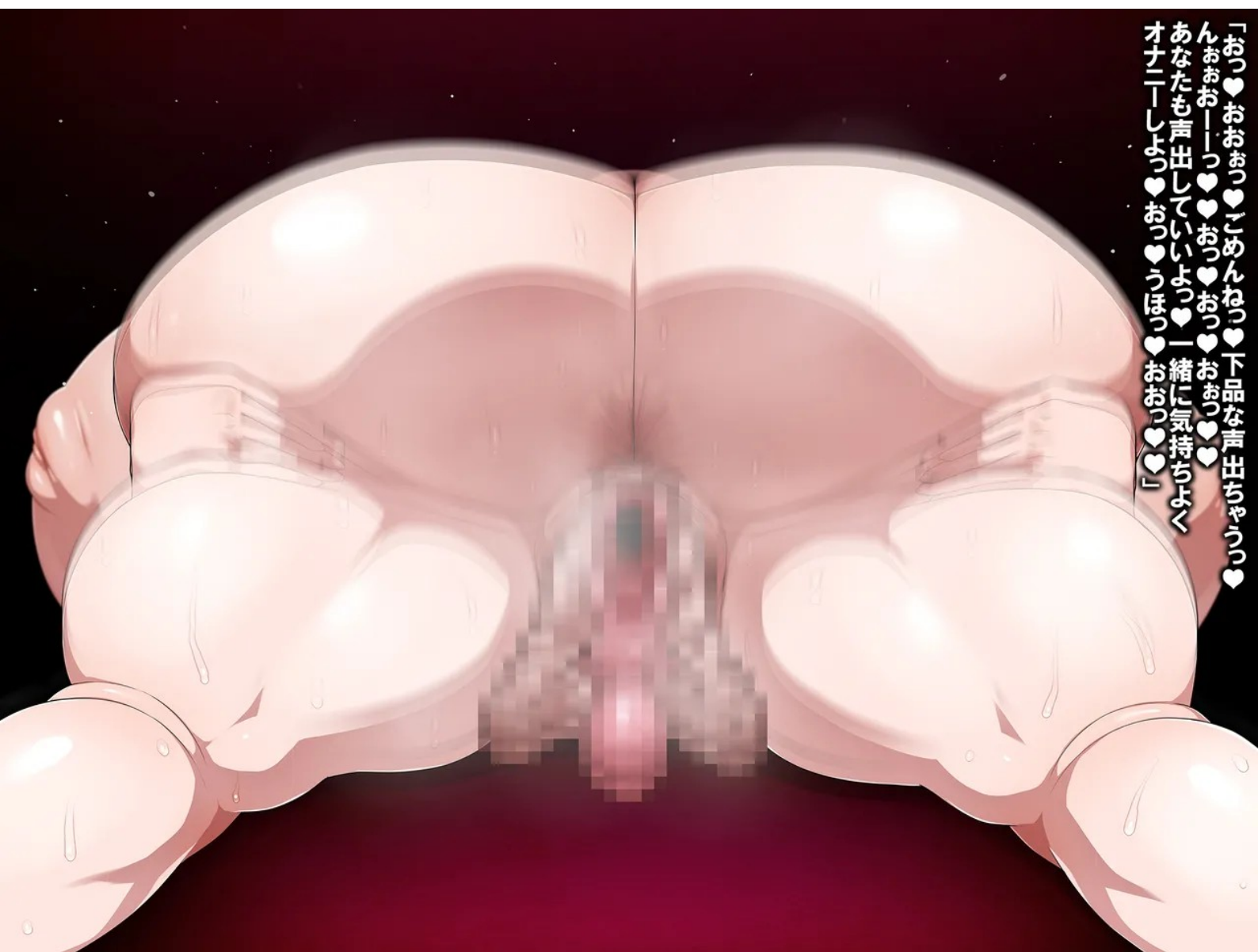
「んっ♡ふっ♡んっふっ♡♡♡
あんっ♡気持ちいい♡♡♡いろんなお肉が
ぶるぶる震えちゃう♡♡んはっ♡見てっ♡
私の床オナ見ながら
シっ♡シっ♡てえっ♡」



「んんんん……っ♡私もクリチンポギンギンに
勃起してきたぁ♡見てえっ♡下品な勃起クリチンポ♡
あんっ♡見られてビクビクしちゃっ♡はあっ♡
見て♡もっと近くで見てシ」シ」してえっ♡」



「おっ♡おっ♡おっ♡♡めんなっ♡下品な声出ちゃうっ♡
んおっおーっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡
あなたも声出していいよっ♡一緒に気持ちよく
オナニーしよう♡おっ♡うほっ♡おっ♡♡」

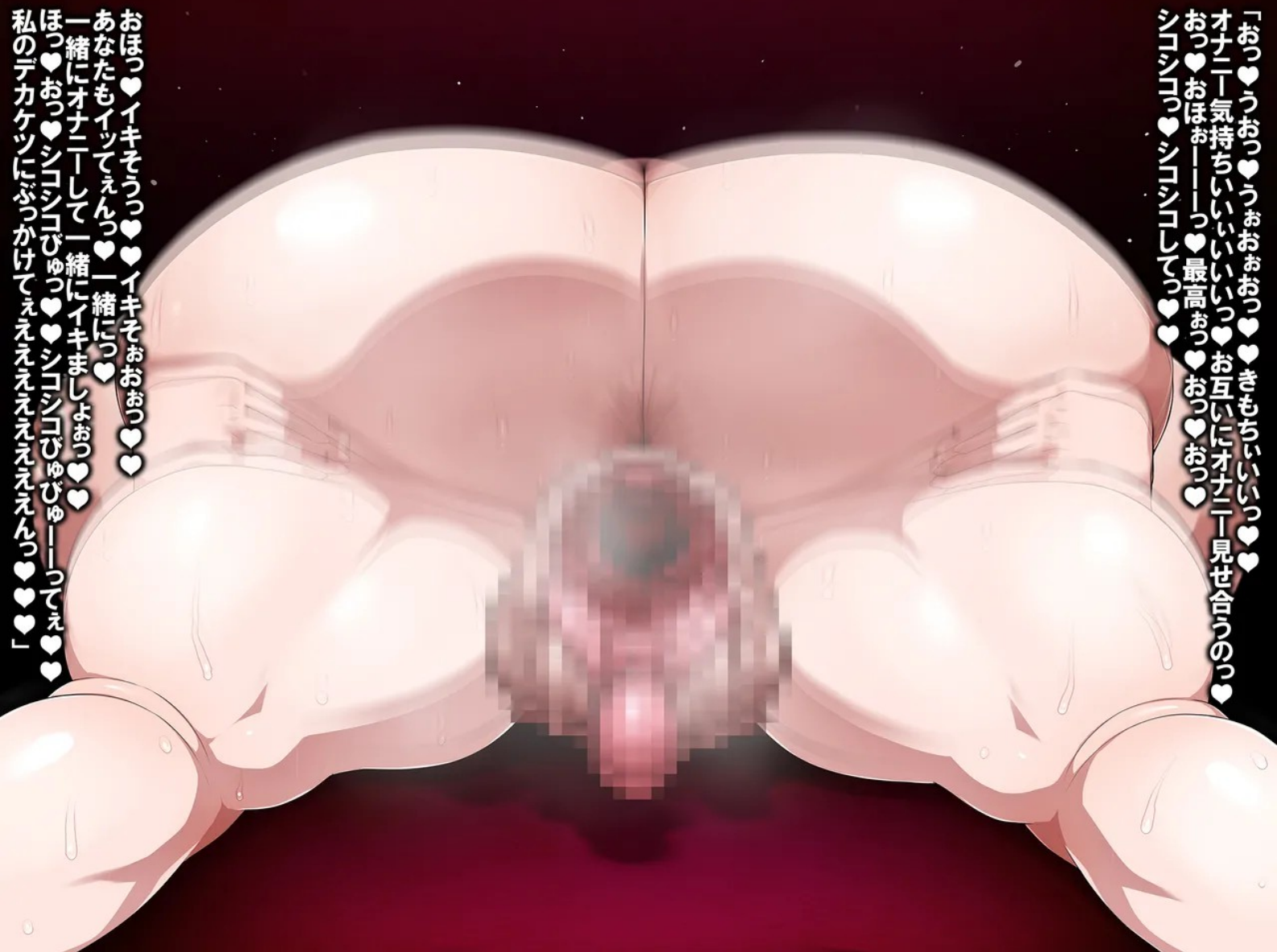


「はあっ♡はあっ♡はああゝゝっ♡♡♡見てえっ♡興奮するとうやうやってマンコ開いちやうのお♡んおっ♡マン汁も濃いのだぶどぶ出てるっ♡んっ♡近くで見てえっ♡ニオイも嗅いでえ♡♡♡」

すー♡はあー♡すー♡はあー♡
私のマン臭満喫してえ♡♡
んっふう…♡
あなたも興奮してくれたあ？
それじゃもっと激しくっ♡私と一緒
にシコシコしてねえ♡

「おっ♡うおっ♡うおおおっ♡♡きもちいい♡♡
オナニー気持ちいいいい♡♡お互いにオナニー見せ合うの♡
おっ♡おほおーっ♡最高おっ♡おっ♡おっ♡
シ「シ」っ♡シ「シ」っ♡♡♡

おほっ♡イキそうっ♡♡イキそおおっ♡♡
あなたもイッてえんっ♡♡一緒に♡
一緒にオナニーして一緒にイキましょおっ♡♡
ほっ♡おっ♡シコシコびゅっ♡♡シコシコびゅーっ♡♡
私のデカケツにぶっかけてええええええんっ♡♡♡



「おおおおお~~~~~
おっ♡おほおお~~~~~
いいいいいい~~~~~♡最高おっ♡
お互いっくっ汁びっぴーっん~~~~~♡



んあっ♡はあああ~~~~~♡
私のイキ汁も浴びてっ♡あはああんっ♡
相互ぶっかけえっ♡おっ♡いひいっ♡
きほちいいいい~~~~~♡「お」

「んふぅう~~~~~っ♡♡♡♡♡
マジで気持ちよかったわあつ♡♡♡はあつ……♡♡あつ……♡♡
あなたも気持ちよかったあ？
じゃあもっともおろすとオナニーしましょ♡♡」



「マン」の次はごっち♡
おっぱいセンスリするからあなたも
一緒にシ「ン」してねえ♡」



「ふふふ…♥
おっぱいサッスっっっっっっっっっ♥」



「ぐっしてえっ♡んっ♡ぶっ♡
おっぱいをチンポみたい
にシ「シ」するオナニーっ♡♡
「一緒にシ「シ」っっ♡シ「シ」っ♡
ぶっ♡♡ぶっ♡♡」

「おっぱいはチンポと一緒にのっ♡
んっ♡こっしてえっ♡シコシコすると
勃起してきてっ♡あはあっ♡
気持ちよくなってえっ♡白いイキ汁
噴射しちゃうっ♡チンポなのおっ♡

ああんっ♡勃起っ♡勃起してきたあ♡
おっぱい勃起してきたあっ♡
シコシコっ♡シコシコいいっ♡♡
セズリ気持ちいいいいっ♡♡♡



「んっふううーっ♡♡♡ふうーっ♡♡♡
おっ♡おっ♡フル勃起っ♡ふうっ♡
ふんっ♡んふううーっ♡♡
シ「シ」っ♡シ「シ」止まんないっ♡

ふんっ♡ふんっ♡んふうっ♡ふんっ♡
んふううーっ♡♡センズリっ♡
センズリ見ながらセンズリっ♡
んふっ♡最高おんっ♡ふうーっ♡♡」



「あふあああ~~~~~♡♡♡
あつ♡ははあつ♡んああ~~~~~♡♡
さいこお~~~~♡この脳みそから
知性がびゅーびゅー流れ出す感じいつ♡♡

快感でバカになるのおお~~~~♡♡
はああ~~~~♡
きもちいい~~~~♡
あなたもお♡気持ちいいでしょう♡♡
あはつ♡んはあつ♡くっさ♡ちんぽ汁っ
ほらあ♡私のザーメンも飲んで♡♡」

「あはあっ♡嬉しいっ♡
私の乳ザーメンそんなゴクゴク飲んでえ
どう？栄養満点のおっぱいザーメン♡
チンポ元気出たかしら♡



お礼にあなたのザーメンも飲んであげる♡
私のお腹をあなたのおナニーザーメンで
いっぱいにしていいからね♡んふふっ♡

「はい♡じゃあ好きにオナニーしていいわよ♡
ザーメン出そうになったら口で受け止めてあげる♡」



「安心して…♡おちんぽシ〇シ〇しやすいように
サポートしてあげるからぁ♡じゅるっ…んぶ…♡」



「チンポ私の顔に近づけて…♡はぁーっ…♡
んふっ…♡いいニオイ♡このまま疑似フェラしてあげるから♡
それを見ながらシ〇シ〇してねえ♡」



「んあつ……れろおお……♡♡
想像して……♡んっ……自分のチンポを私の舌で
舐め回されるの……♡私もお……れろあつ♡
あなたのチンポの味想像しながらペロペロするからあ♡」



「んれろっ…♡れろおっ♡♡美味しい♡
オナニーばかりしてるチンポっ♡♡んっ♡んふうっ♡
もっ♡舐めさせてっ♡んれるるるっ♡んはあ♡
ほらっ♡もっ♡シコシコしてっ♡シコシコ♡
オナニーしてるチンポが私一番好きなのお♡
ぺろっ♡れろおっ♡んれろれろれろっ♡♡」



「あはあゝゝゝ…♡目の前でシ〇シ〇させてする
エアフェラ最高お…っ♡♡あなたも気持ちいいでしょう♡
んっ♡んれろおっ♡じゅるるっ♡♡はあっ♡んっ♡んっ♡
とってもおいしいわあっ♡あなたのオナニーチンポっ♡♡」



「のみたいっ♡のみたいっ♡♡早く出してっ♡♡
ザーメンっ♡♡センズリざーめえんっ♡♡
れろれろれるれるるっ♡じゅるるるるっ♡んっ♡ぱはあっ♡
うんまっ…♡♡シコチンポんまあっ♡♡んっ♡んふうっ♡♡
だしてっ♡だしてだしてえっ♡♡♡」



「あんっ♡♡♡んっ…あああゝっ…っ♡♡
もっっ…♡♡♡射精するなら口に出してほしかったのに…♡♡」



「んれろあつ……んぐ……んん………♡♡♡♡♡
 まだシコシコできるわよね♡顔射も気持ちいいけど
 あなたのオナニーザーメンちゃんと飲みたいの♡♡」



「ちぎより激しくシてあげるっ♡♡♡んっ♡♡れろれろろっ♡♡
じゅるるっ♡♡んじゅるっ♡♡ぢゅぱっ♡♡んへはあっ♡♡♡
シッ♡♡♡ひひひひひっえっ♡♡♡んっ♡♡♡んぶうーっ♡♡♡」





「おっ♡んま……♡♡♡♡♡」
「おほ♡♡♡♡♡」





「んあっ……♡あぁあぁあっ……♡♡♡♡♡
いっぱはあっ……♡♡んあっ……はっ……♡♡♡♡♡」



「ははは……♡♡♡にやにやいとお♡♡♡
 とってもおいしかっ……」



[illegible]

「んふうっ…♡♡下品でごめんなさいね♡
でもザーメンゲップって最高に気持ちいいのお♡♡
次はあ…とっておき♡
あなたと私と一番シンクロできるオナニー…♡しましょ♡♡」



「んっ…すぐ準備するからね
少し待ってて……」



「ぐんっ…うおおおお…♡♡♡♡♡
ほおっ…♡おおおおおおおお…♡♡♡♡♡」



「んっ…♡んんんんん…♡
ふうっ…♡ふうっ…♡見てっ…♡
私のオマン」のあたりいつ…♡♡」



[illegible]

「ふっ…♡はぁあっ…♡♡すっごいでしょう♡
ごっちゃんてチンポも生やせるの♡私のカラダ♡」



「もうわかったでしょう？ 私と一緒に♡
チンポをズリズリっ♡センズリオナニーしましょうっ♡」



「あっ♡ちょっと勝手にシコシコはじめないでえ♡
私も一緒にいっ♡おっ♡シコシコっ♡シコっ♡おんっ♡
はあっ♡やっぱりチンポシコシコするのいいわあっ♡」



「私はっ♡あはあっ♡あくまでっ♡
オナニ補助用おっ♡女体だからあっ♡
先に射精っ♡んはっ♡するとところお♡
見せてあげるうっ♡んっ♡ふはあっ♡



私のチンポがびゅるびゅる射精する
ところお♡見ながらあん♡おほっ♡
いっぱいシ「シ「シ「シ「シ「ってえ♡♡♡♡

[illegible]

「はあっ♡♡はあああっ♡♡はあ~~~~~……っ♡♡♡♡
んっ……あはあっ♡♡くっさあっ♡♡私のオナニーザーメンも
あなたのに負けてないくらい濃厚でしょう♡♡
あんっ……♡私のザーメンでシコシコしてくれてるう♡♡
嬉しい……っ♡もっとシコシコしてえ♡♡」



「おおおおおおおおおっ♡♡♡やばっ♡♡♡ジレるっ♡♡♡
私でジレてるの♡♡♡ジレてるの♡♡♡おっ♡♡♡
最高にジレるっ♡♡♡おっ♡♡♡ジレる♡♡♡とまんない♡♡♡
んほっ♡♡♡んほおっ♡♡♡んほほおーっ♡♡♡」



「ふんっ♡んふううーっ♡♡
今度はあっ♡一緒にっ♡♡一緒にイキましょっ♡♡♡
タイミングうっ♡合わせてっ♡んふうーっ♡♡♡
シロシロシロシロ♡♡おっ♡イグっ♡いぐっ♡♡♡」



「おおおおおおおおお——っ♡♡♡♡♡

いぐいぐいぐいぐう~~~~♡♡♡♡

シコシコとまんないっ♡♡でりゅでりゅでりゅうっ♡♡

キンタマから濃いのがどんでりゅうっ~~~~♡♡♡♡

[illegible]

「はぁーっ……♡♡♡あはぁーっ♡♡♡
さいっごおおおっ♡♡♡やっぱりチンポ同士で
シンクロオナニー気持ちいいねっ♡♡♡んははへっ♡♡♡
また私バカになっちゃったかもお……♡♡♡



ふはぁあっ……♡♡♡
いいっっぱいオナニーしたねえ♡♡♡
最後にいいモノごちそうしてあげる……♡♡♡

「はあい♥召し上がれ…♥
お触りはダメだけどこれは
私からのサービスだから♥

当然ぺろぺろしながら
シコシコしてもオッケーよ♥
ねえ…♥早く私のチンポお
キレイにしてえ♥」



「んっ…♡あはあっ♡そっっ…♡
全部舐め取ってえっ♡
私のオナニーザーメンっ♡

私でオナニーしてくれた
人みんなに振る舞ってるの♡
みんな濃くて臭くて美味しい
って言うってくれるわ♡
んふっ…♡シコシコながら
たっぷり味わって♡」



「あああああああ~~~~~……っ♡
きもちいいっ……♡♡んっ♡
もうっ……舌使いがエッチ♡

あくまでオナニー後の
飲み物サーブスなんだから♡
んっ♡あんまり気持ちよくっ♡
させないでえっ♡んおっ♡♡



「はあっ…♥はあっ…♥
またイキそうになっちゃったわ♥
美味しかった?んふふっ♥



でもまだメインディッシュが
残ってるの…
それも食べてくれるわよね♥

「はぁ〜い♥包茎チンポで
熟成されたチンカスで〜す♥♥
急にチンポを生やすと
どうしてもチンカスが
たっぷり出ちゃうの♥

んっ…おお…っ♥♥
くっさあっ…♥強烈う…♥♥
食べざかりの男の子が
チンポについたザーメンだけじゃ
物足りないでしょ♥はい♥
遠慮せずぜえ〜んぶ食べて♥♥」



「あっ♡あっ♡そっ♡そっ♡
チンカスを舌でこそぎとって♡
おっ♡おっ♡ほおっ♡…♡」



「あんっ♡すぐ飲み込まないでえ
いっぱい噛んで♡味わってっ♡
たっぷり私のチンカス
咀嚼してっ♡♡♡」

あっ♡あはあっ♡♡
やばあっ♡私のチンカス
食べられてるうっ♡
包茎デカマラの大量チンカスっ♡
あっ♡あっ♡あぁあぁあぁっ……♡♡



「んほおおおおお〜♡♡♡♡♡
まだまだ残ってるわよ♡♡♡
もつとべろべろ♡♡♡
チンカス舐め取って♡♡

おっ…ほおっ♡♡♡おっ♡♡♡おっ♡♡♡
もつともつとおおおお♡♡♡
チンカス♡♡チンカス食べて♡♡♡
私のチンカス食べながらシコってえっ♡♡♡」



「おおおっ……♡♡♡おおおんっ……♡♡♡
ダメだわっ♡♡♡我慢無理っ♡♡♡
出すわよっ♡♡♡もう一発っ♡♡♡
ザーメンっ♡♡♡



こんな下品にチンカス
食べられてシコられたら射精
するなつて方が無理よっ♡♡♡
飲んでっ♡♡♡飲んでっ♡♡♡
私のザー汁っ♡♡♡直接っ♡♡♡直接うっ♡♡♡」

[illegible]

「はあっ……♡はあああっ……♡♡♡
はあっ……はーっ……♡♡♡はあっ……♡♡♡
あああっ……最高っ……♡♡」



「ごめんね♥チンポ生やすと
どうしても最後はこうなっちゃうの♥
キツかったわよね…♥

でもいっぱいシコレたでしょうっ?
んふふっ…♥
強烈なオナニーがしたくなったら
またいつでも来てね♥待ってるわ♥」



「のんでっ♡♡ほらのんでえええっ♡♡
まだまだ出るわっ♡♡
ほらああっ♡♡のんでっ♡
のんでえええっ♡♡



飲まないと全身私の
ザーメンまみれになっちゃうわよっ♡♡♡
「おほっ♡おはへへへへっ♡あへええっ♡♡♡

「こんにちはあ♡オナニー補助用画像のルイです♡
今日は私でいっっっっぱいシ〇シ〇オナニーしてねえ♡んふふっ♡」



「じゃあチンポ出して♡それとももう出してるかしら？
あはぁ♡素敵なチンポお♡今からオナニーで射精させられますって
情けないニオイがムンムン♡画面の向こう側まで伝わってきてる♡
それに臭そう…♡いいのよお♡どんなに臭くて
きつたなあ♡チンポでも大歓迎♡
だって画面の向こうで
シコシコされるだけだもの♡」



「どう？勃起してきた？じゃあまずは私のこのスケベな身体で
シ〇シ〇してみて♡んふふ♡ほらあ…自由に触っていいのよ♡
もっとうちきて…手でも口でもチンポでもお…
自由に私の身体にくっつけていいのよ…♡
画面を通してだけど♡あはっ♡」



「シコシコしてる？見せて見せて♡
画面の前で一人でチンポシコシコしてるの見せてっ♡♡♡
ほら…こうして見てあげるからぁ♡目線の先にチンポ出して
シゴいてえ♡♡あっはぁ♡♡ホントにシゴいてるっ♡
気持ちいい？画像の言いなりにシコるのお♡
ほらっ♡もっとシコシコしてっ♡♡
シコシコ♡シコシコ♡♡んふふっ♡♡」



「それじゃそろそろ射精してみてえ♡
ほらっ♡もっと激しくシコシコっ♡♡♡シコシコシコシコっ♡♡♡
もっごち来てえんっ♡ほらっ♡固あい画面に顔近づけてっ♡
マンコでもおっぱいでもっ♡♡口にキスしてもいいわ♡
画面をペロペロに汚しながらシコシコしてっ♡
そっちのが興奮するわよっ♡♡シコシコっ♡♡♡
シコシコシコシコシコシコっ♡♡♡」



「んっ♡あはぁあゝゝゝゝゝ♡あつゝゝゝゝゝ♡
ザーメンかかっているうゝゝゝんっ♡♡♡
もっとかけてっ♡♡オナニーザーメンかけてっ♡♡」



「ん……？何してるの？だめよぉ♡ティッシュなんかに射精しちゃあ
ほらっ♡今すぐスマホかタブレットにこの画像映してっ♡
画面にぶっかけてっ♡♡ぶっかけてえんっ♡♡
それじゃもう一回いくわよ♡」



「んっはぁぁぁ——っ♡♡♡かかっているっ♡♡♡
オナニーザーメンっ♡♡♡ティッシュの代わりになっ♡♡♡画面越しに
ぶっかけられてるっ♡♡♡おっ♡♡♡おほおっ♡♡♡熱いっ♡♡♡くさあいつ♡♡♡
あはぁ♡♡♡最高おっ♡♡♡画面越しぶっかけえっ♡♡♡
最高おおんっ♡♡♡おおおおおっ♡♡♡」



「どうっ？気持ちよかった？私はすっごく気持ちよかったわぁ
少しだけイケナイことした気分でしょっ？んふふっ♡」



「でもぶっかけられなかった人もいるわよね♡
仕方ないわ…スマホもタブレットも大切なもの♡
でもあなたのシコリ出したザーメンも無駄にしないわ♡」



「んんんっ♡♡あはあああっ♡あっ♡んんんっ♡♡
ここの世界にまでえっ♡ザーメン届いたみたあいつ♡♡
あつはあつ♡気持ちいいっ♡♡シコって♡ティッシュに出して
ゴミ箱行きのザーメンが異世界転生いっ♡♡
増量して私にぶっかかてるうっ♡♡
んんっ♡ああんんっ♡♡」

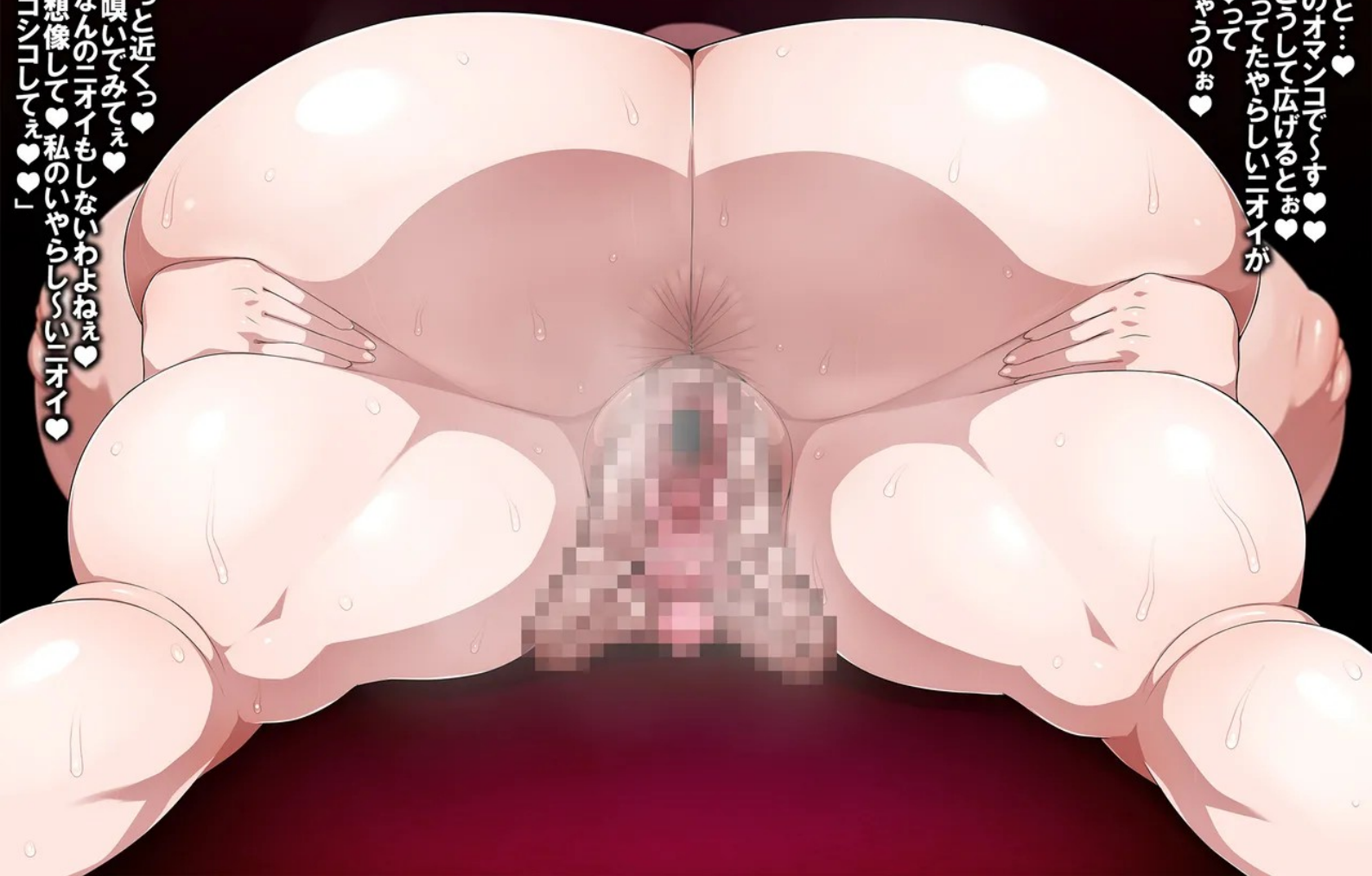


「んっ…ふうっ…♡♡気持ちよくオナニーできたかしら♡
それじゃあ次はもっと気持ちいいオナニー…♡私と一緒にしましょ♡」



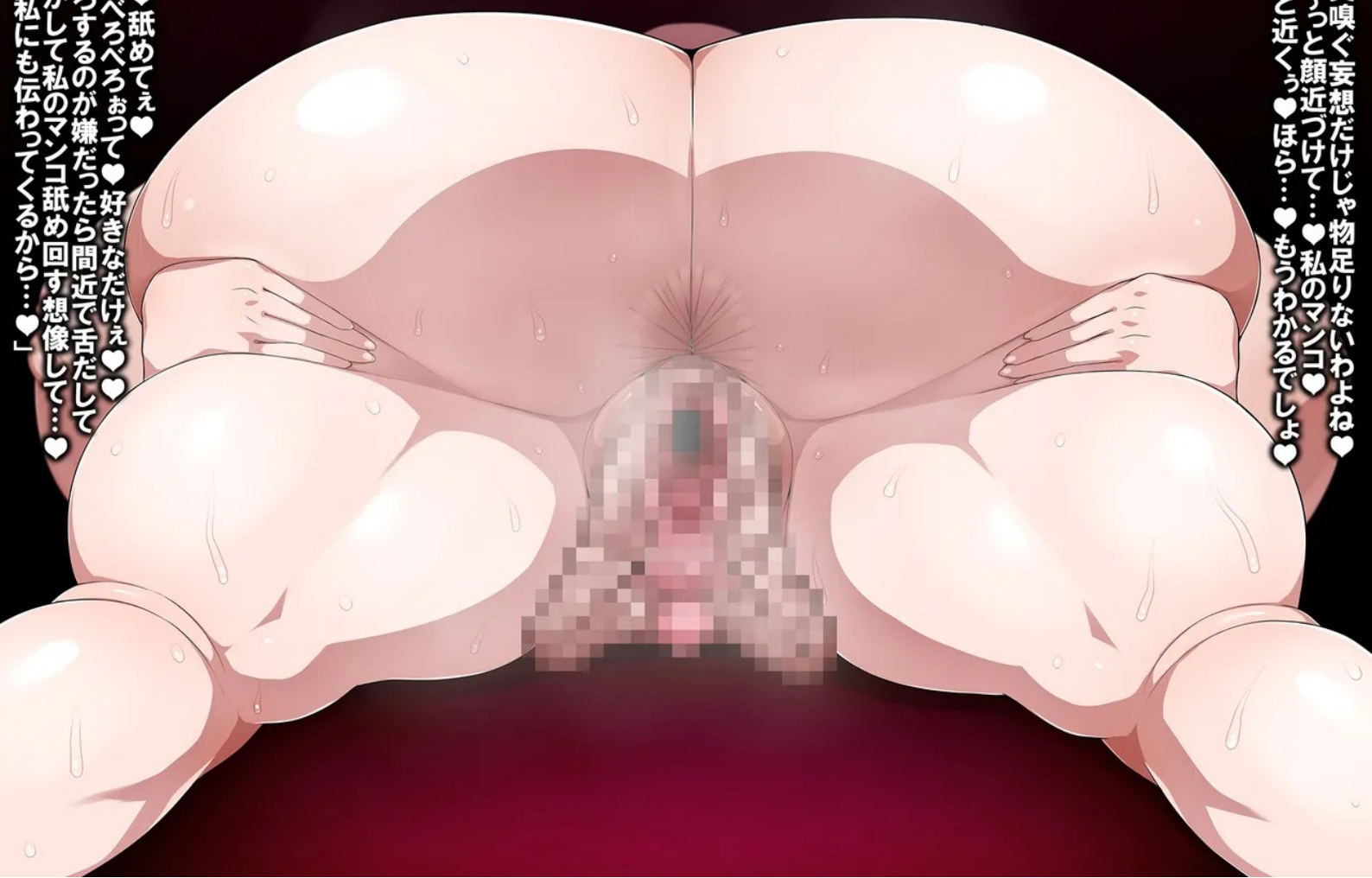
「ん…しょと…♡
はあい♡私のオマンコです♡♡
あはあ♡こうして広げるとお♡
股間に溜まってるやらしいニオイが
ムワァッ♡♡って
放出されちゃうのぉ♡

ほらぁ…もつと近く♡
顔近づけて嗅いでみてえ♡
んふふ♡なんのニオイもしないわよね♡
でも好きに想像して♡私のいやらしいニオイ♡
想像してシコシコしてえ♡♡」



「私のマン臭臭ぐ妄想だけじゃ物足りないわよね
じゃあもっつと顔近づけて…♡私のマン」♡
近く…もっつと近く♡ほら…♡もっつわかるでしょ♡

私のマン♡舐めてえ♡
画面越しにべろべろおつて♡好きなだけ♡
画面べろべろするのが嫌だったら間近で舌だして
べろべろ動かして私のマン♡舐め回す想像して…♡
そっすれば私にも伝わってくるから…♡♡「

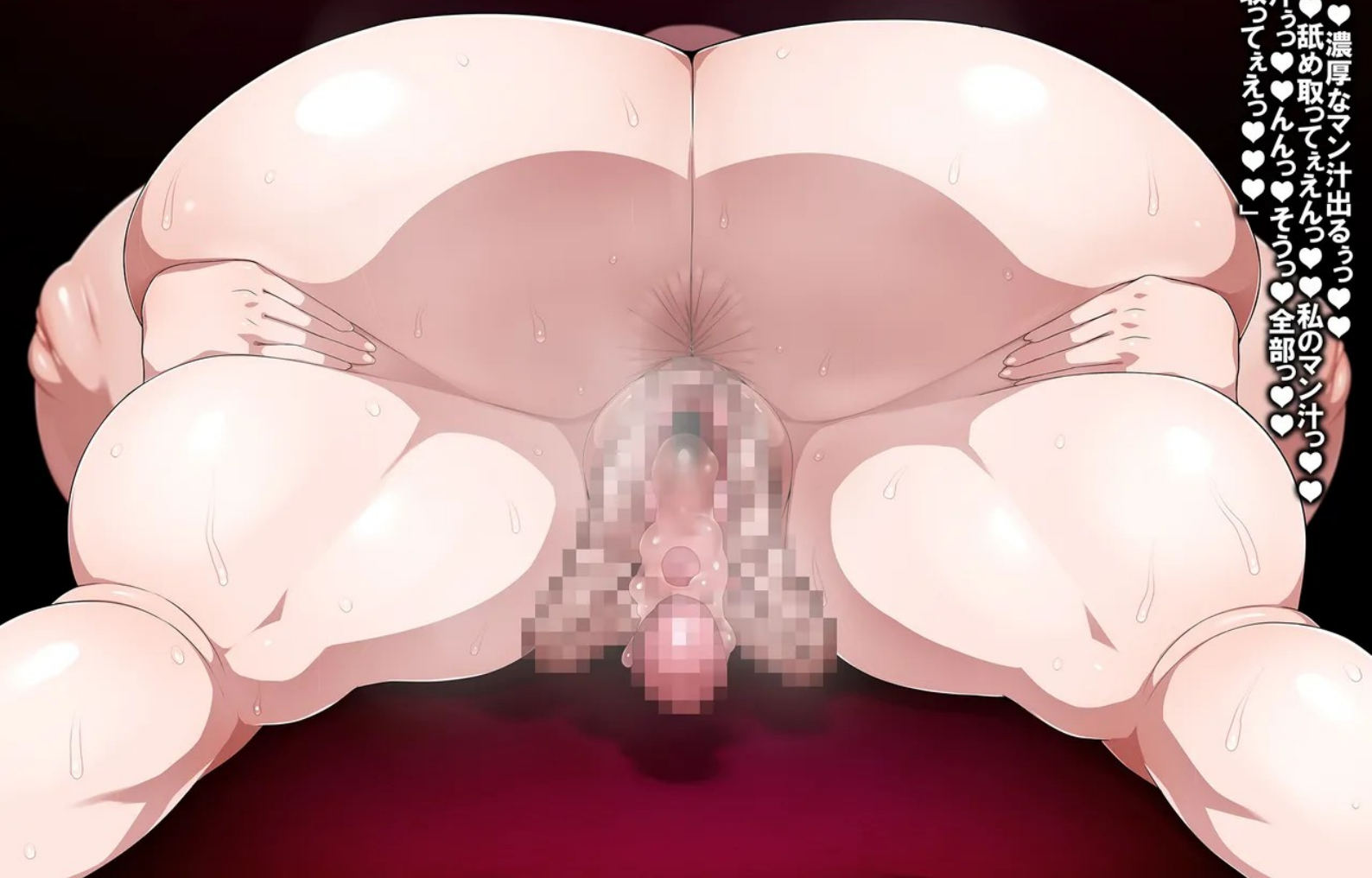


「あつは♡んああん♡♡いいわあ♡♡
画面越しにマンコ舐められてるうっ♡んっ♡いいっ♡
ほらあ♡あなたに舐められて私のクリチンポ
こんなに大きく勃起しちゃったあん♡」

もっと♡もっと舐めてっ♡♡
チンポシゴきながら舐めてっ♡♡
べろべろシゴシゴ♡♡味も二オイも想像して♡
あなたが想像できるいっちはあ♡んやらしいのお♡
マンコとディープキスしながらあ♡♡シ「シ」っ♡♡シ「シ」っ♡♡
「♡♡♡♡」



「おおおっ…♥濃厚なマン汁出るうっ♥♥
舐めてっ♥♥舐め取ってええんっ♥♥私のマン汁っ♥♥
濃厚本気汁うっ♥♥んんっ♥♥そっっ♥♥全部っ♥♥
全部舐め取ってええっ♥♥♥♥」



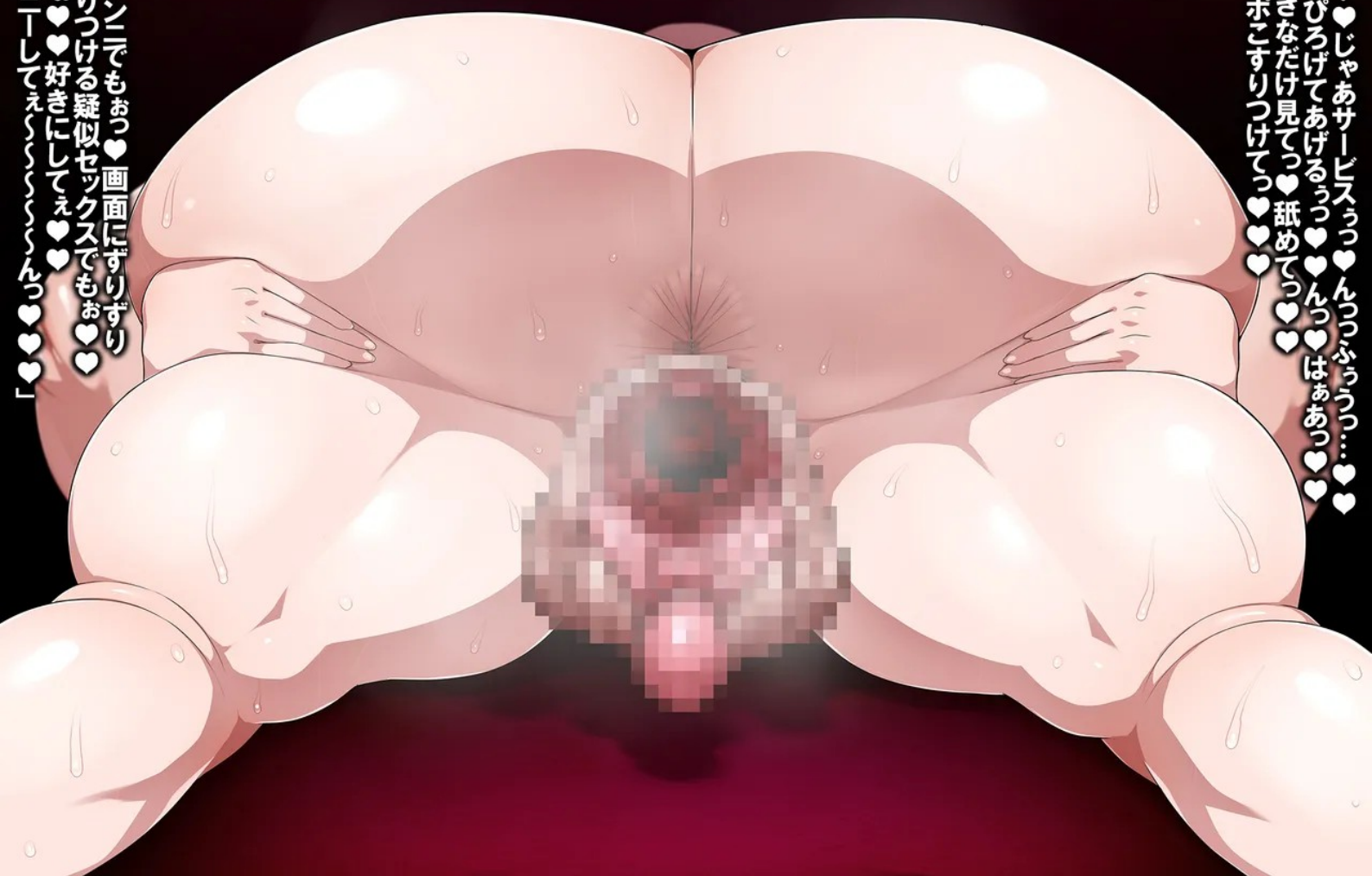
「あはあ♡♡♡ほらあ♡
画面越しでもちゃーんとマン汁舐め取れた♡
そのまま…口の中にあるのぐっくんして♡♡
空想の濃厚マン汁♡♡ぐっくん♡♡」

あつはあ♡♡♡嬉しい♡♡♡
私みたいな画像のためにそこまでしてくれるなんて…♡
そんなに気持ちよくオナニーしたいんだあ♡♡♡」



「んんっ……♡じゃあサービスっ♡んんっぶうっ……♡
オマンコおっぴろげてあげるっ♡んんっはあっ♡
ほらぁ♡好きなだけ見てっ♡舐めてっ♡
画面にチンポこすりつけてっ♡♡♡

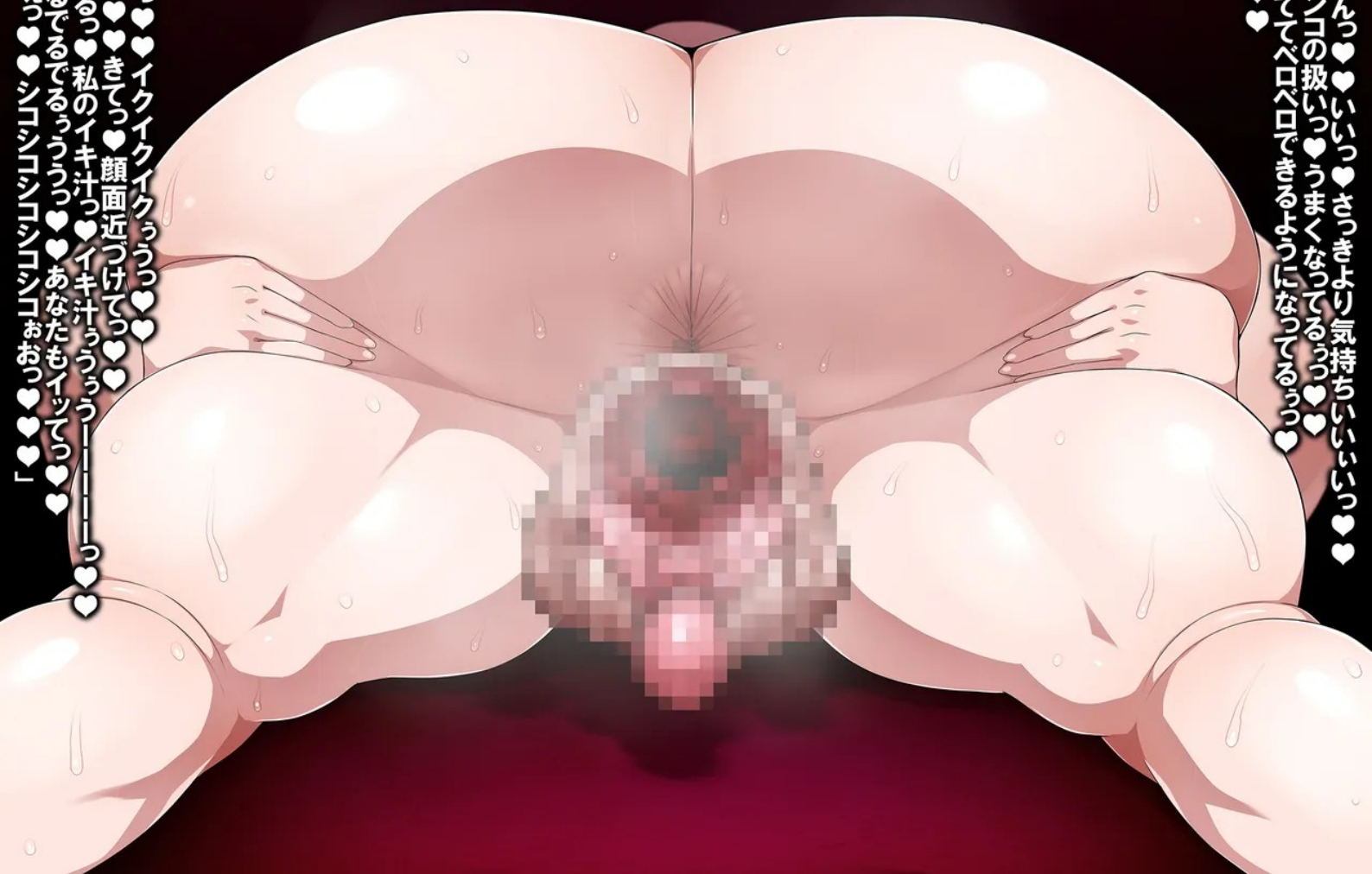
画面越しクンニでもおっ♡画面にすりすり
チンポこすりつける疑似セックスでもお♡
私のマンコお♡♡好きにしてえ♡♡
好きにオナニーしてえ♡♡んっ♡♡♡

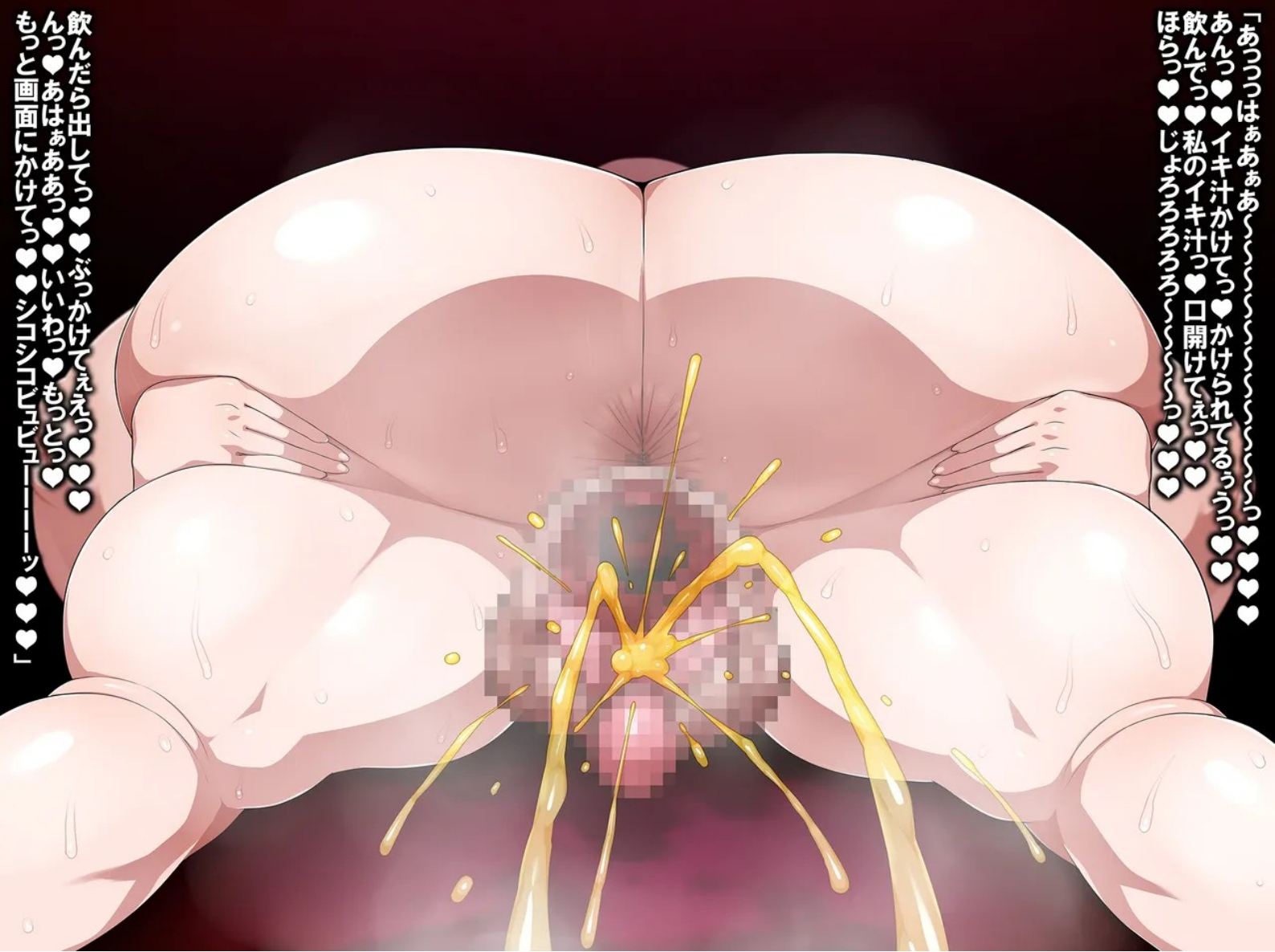


「あああゝゝゝゝゝゝゝゝゝ♡やばあゝ♡マン汁とまんなあゝゝ♡
舐めてっ♡♡もしくはチンポでいそぎでっ♡♡♡♡
私のエロ汁っ♡♡ほろっ♡♡はやぐてよあゝ♡♡♡」

「あっ♥ああんっ♥いいっ♥さっきより気持ちいいっ♥
画面越しマン」の扱いっ♥うまくなってるっ♥
恥じらい捨ててへろへろできるよっ♥になってるっ♥
んふうっ♥♥

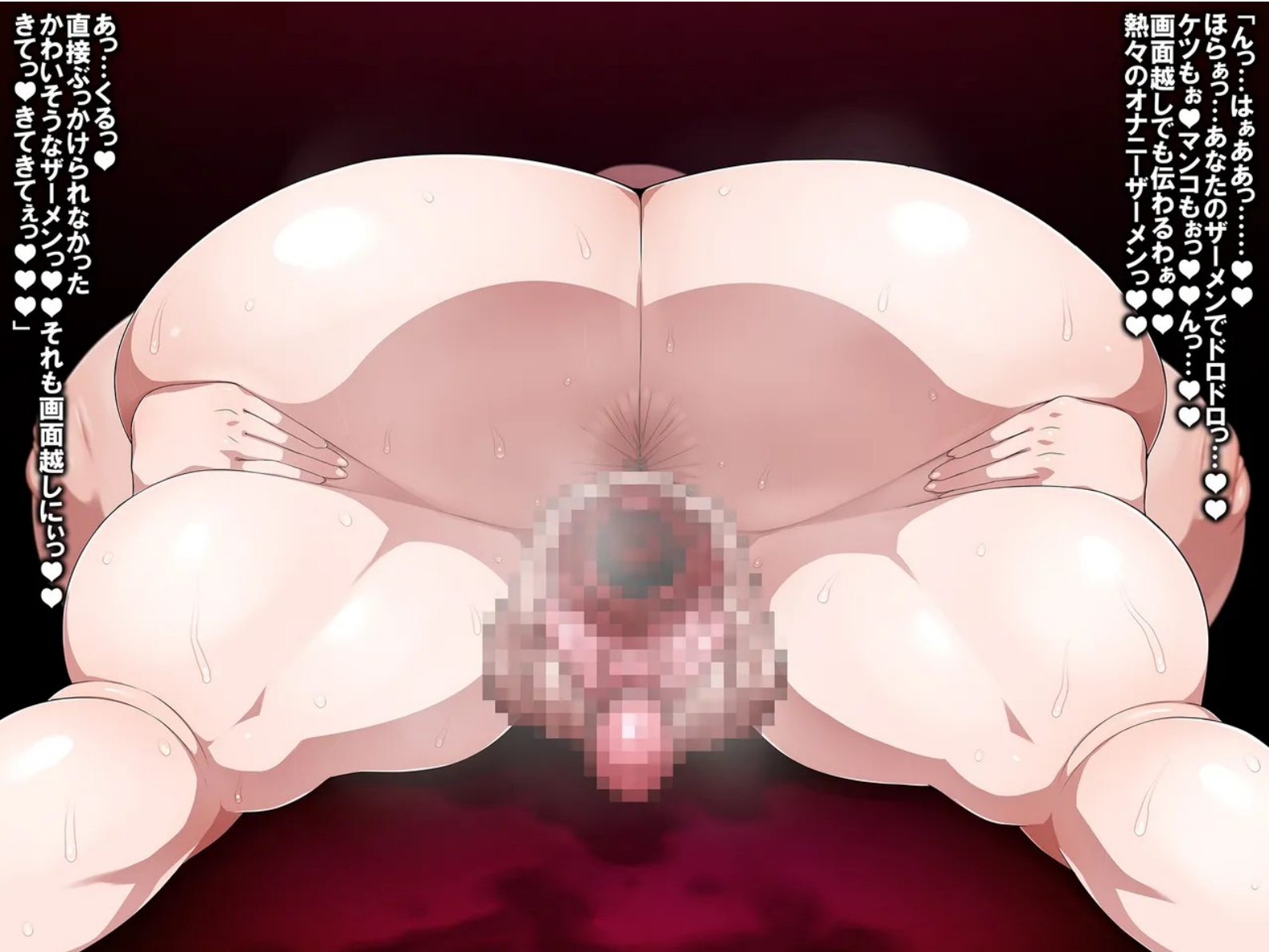
ああああんっ♥イクイクイクうっ♥
イッちゃっ♥きてっ♥顔面近づけてっ♥
かけてあげるっ♥私のイク汁っ♥イク汁ううっ♥
でるっ♥でるでるううっ♥♥あなたもイッてっ♥
ぶっかけてえっ♥♥シ「シ「シ「シ「おっ♥♥♥」



[illegible]

飲んだら出してっ♡♡♡ぶっかけてええっ♡♡♡
んっ♡あはああっ♡♡♡いいわっ♡もっどっ♡
もっと画面にかけてっ♡♡♡シコシコエエーっ♡♡♡
「♡♡♡

「んっ…はぁあっ…♡♡♡
ほらあっ…あなたのザーメンでドロドロっ…♡♡♡
ケツもお♡マンコもおっ♡♡♡んっ…♡♡♡
画面越しでも伝わるわぁ♡♡♡
熱々のオナニーザーメンっ♡♡♡



あっ…くるっ♡
直接ぶっかけられなかった
かわいそうなザーメンっ♡♡♡それも画面越しにいつ
きてっ♡きてきてえっ♡♡♡

「んんんん~~~~♡♡あはぁ♡♡ケツうっ♡
デカケツ♡♡爆尻にかかってる♡♡んん♡♡
あはぁ♡♡気持ちいいわ♡♡シユザーメン♡♡

あんっ……♡
でも直接じゃないからオマノンコには届かなかったみたい♡
オマノンコはあ……直接ぶっかけてくれたあなたの
ザーメンだけ受け取ってあげる♡んっ……♡
画面越しに受精しちゃったかもお♡んぶぶぶっ♡♡♡「



「マンコの次はおっぱいね♥
見てえ♥このバカみたいなデカチチ♥
あなたにチンポシコってもらうために
こんなに大きくなったの♥んふふっ♥

画面に顔近づけて見て…♥
おっきいでしょう私のおっぱい…♥
好きに触っていいからね♥
かたゝい液晶画面さわさわして
私のやわらかいおっぱい想像して
シコシコ♥シコってえ♥」



「んっ…あはぁ♡そこおっ♡
私のマンコみたいになってる陥没乳首い
そこっ♡もっといじってえ♡んっ♡
気持ちいいいんっ♡」

んふっ♡もっとお♡もっとしてえ♡
舐めたりチンポ押し付けたりっ♡
画面越しでも伝わるからぁ♡あんっ♡
あはっ♡おっ♡あぁんっ♡♡」



「あっはあ♥
私の乳首も勃起してきちゃったあ♥
ほらあっ♥もっとなっ♥もっとなっ♥
ほらあっ♥こんな半勃起じゃ
恥ずかしいのお♥

画面越しに私を気持ちよくさせてっ♥
あんっ♥あはああんっ♥もっとなっ♥
勃起っ♥勃起っ♥
もっとなっ♥勃起させてえんっ♥♥



「んおっほおお~~~~~♡♡♡
フル勃起いい♡♡おっ♡おほっ♡
私のチンポみたいなの乳首♡
画面越しに愛撫されて
ズル剥け勃起しちゃったあ♡♡」



「あはあっ♡♡こうなると感度も
上がっちゃうの♡もっとなあなた
のおチンポと仲良くしたいなあ♡♡

んっ♡あはあっ♡そうっ♡
乳首とチンポで兜合わせえっ♡
んはあっ♡いいっ♡私の乳首今
その画面くらいギンギンに硬く
なってるから想像しながらチンポ
こすりつけてえっ♡♡」



「それじゃあもつと気持ちよくしてあげるっ♡
んっ♡あはあっ♡はあっ♡はあっ♡
ほらあっ♡こうしておっぱい動かしてあげる♡
あなたがここにチンポこすりつけられれば♡
疑似パイズリセックスできちゃうの♡

素敵でしょ♡んふふっ♡さあっ♡ちんぽっ♡
べったり画面におしつけてっ♡♡
んっ♡あはっ♡いいわあっ♡あなたのちんぽ
押し付けられておっぱい悦んでるっ♡
あなたも私のおっぱい想像して硬い画面で
チンポシコシ♡押し付けてえんっ♡♡」

「あつはああ~~~~~♡♡♡♡♡
いいわあつ♡疑似パイズリいっ♡んっ♡はあつ♡
縦パイズリとかいろいろあるけどあつ♡んっ♡
これはあ♡平面パイズリいっ♡♡んふっ♡♡



ねえイキそうっ?私のパイズリでイッてくれる?
オナニーザーメンまたぶっかけてほしいの♡
かけてっ♡このオナニー用デカパイにっ♡♡
センズリオナニーぶっかけてっ♡♡私も乳首から
乳汁出すからあっ♡一緒にっ♡一緒にいっ♡♡」

「んおっほおおおおお——っ♡♡♡
出してっ♡出してっ♡♡んおお——っ♡♡♡
私と一緒に白いのびゅるるるるるっ♡♡♡
おほっ♡♡ほらっ♡私の母乳も舐めてっ♡♡♡

んほおっ♡忙しいねっ♡♡♡
画面舐めたりっ♡画面にぶっかけたりっ♡
おほおっ♡でも気持ちいいわあっ♡♡♡
二次オナする男のザーメンって最高おっ♡♡
もっとかけてっ♡ドロドロにしてえっ♡♡♡「



「ふうっ……♡んふっ……♡
んっ……ああっ♡べっどべとあっ♡
濃厚画面越しザーメン……♡
臭くて熱くておっぱい悦んで
射乳とまんなあいつ♡♡

んふっ……♡ほらあっ♡
画面にぶっかけられなかった
あなたはこの乳汁飲んで
シコシコしましょうね♡
シコシコ♡♡シコシコ♡♡ちん
ザーメン届くように祈ってえ♡
シコシコシコシコシコシコ
びゅるるるっ……♡♡♡



「んはあっ♥届いた届いたあっ♥
あなたのシコシコセンズリ直送ザーメンっ♥
直接ぶっかけの方が私は好きなんだけどお
んっ…こっちのザーメンも大好きよお♥♥

もっとなあなたのオナニー見せて欲しいわ…♥
今度はあ…上の口でオナニーザーメン
味わわせて…♥♥」



「はいそれじゃあチンポごっちに近づけて♡
もっともっ♡私の顔面にチンポっ♡近づけてっ♡
画面にくっつけちゃって♡んっ♡♡そうそう♡
はぁっくっくっくっさぁっ♡オナニーばっかしてる
チンポのニオイ画面を通して伝わってきたわ♡
それじゃ…はじめるわね♡」



「んれろれろれろおっ♡♡♡ほらあ♡♡♡
画面越しにフェラしてあげるっ♡♡♡れろれろおっ♡画面にいつ♡
ちんぽくっつけてえん♡♡♡そうじゃなきゃ舐められないわあ♡♡♡
ん♡♡ちゅぱ♡♡ちゅぱ♡♡あなたのチンポおっ♡♡♡」
画像に舐めさせてえ♡♡♡♡♡



「んっ♡んぢゅるるるっ♡んはあっ♡♡
ちよっとお…♡♡チンポじゃなくて顔近づけてるのお？
それでもいいわぁ♡私とお♡キスしながらシコりたいのね♡
いいわぁ♡私はもともとチンポとキスしてるつもりで
フェラしてるからぁ♡んれろおっ♡れろれろおっ♡♡」



「んあはあっ♡♡きもちいい♡♡二次元の画像にキスするの♡♡
慣れてるのねっ♡♡おっ♡んおっ♡♡やばあっ♡♡
二次オナしてるような男にキスで感じちゃあうっ♡♡
んっ♡おっ♡キスカと思ったらチンポっ♡♡チンポもおっ♡♡
んおっ♡れろっ♡ぶぢゅぢゅっ♡♡もっどっちかわかんないっ♡♡
どっちも♡♡どっちも好きっ♡♡♡♡」



「んっ♡んんっ♡べろべろべろっ♡♡好きっ♡好きいつ♡
あなたのこっ♡♡あなたのチンポも大好きいつ♡♡
だからもっとベロベロ舐めさせてえっ♡♡んべろおっ♡
べろべろべろおっ♡♡んおっ♡うんまあっ♡♡♡
オナニーチンポもっ♡♡二次オナ男子の顔面もおっ♡
うまっ♡うまっ♡♡♡んべろろろっ♡♡」



「んほあっ♡♡もぅイキそうっ？んはあああっ♡♡
じゃあっ♡♡にっ♡♡おくちマンコにだしてえっ♡♡
しっかりこの口の部分に命中させてね♡♡
シ〇シ〇っ♡♡シ〇シ〇っ♡♡出して出してえっ♡♡んっ♡♡♡♡」



「おっ♡♡♡あはおおお~~~~♡♡♡……♡♡♡
オナニーザーメンたっぷりいつ♡♡♡んおっ♡♡♡もっとおっ♡♡♡
もっとおっ♡♡♡を画面に押し付けてえっ♡♡♡
顔面でティッシュみたいになんか塗りつけてえっ♡♡♡
おおおおお~~~~最高おっ♡♡♡
くっくっさいシ「ザーメンたっぷりいつ♡♡♡」



「んおっぶっ…♡♡♡きたきたあああ♡♡♡
画面に出してくれなかった子のオナニーザーメンっ♡
ちよつと直射精しよりうすいけどおっ♡おっ♡
くっせえっ♡♡うまあっ♡♡
じゃあ一緒にごっくんしてあげるっ♡♡」



[illegible]

[illegible]

[illegible]

「んふうつ♡どう？私のザーメンゲップうつ♡♡
あなたのザーメン臭を濃縮した
最高にスケベな香りを想像してねえ♡」



「次はもっと変態オナニーになるわよ
ついてこれるかしら…んふふふっ…
少し待ってね…♡」



「ふんっ……っ♡んっ……っ♡
んっ……っ♡んっ……っ♡」



「おほっ♡♡♡♡♡」



「んふっ…んふっ…っ♡♡♡はあいチンポが生まれましたあ♡
 どうっ…画像だからごっつやって簡単にふたなり化できちゃうの♡
 すっごい包茎デカマラでしょっ…ふふふっ♡」

「あつ…でも画面の私のチンポはそこまで大きく感じないかしら…
ほらあなたのチンポと近づけて比べてみて♡
ディスプレイやタブレットにもよるけど
同じ大きさくらいじゃない？
小さかったらごめんなさい♡」





「んふっ……♡
これで本当に一緒に同じオナニーができるわね♡
一緒にチンポで気持ちよくなりましょう♡」

「それじゃあセンズリっ♡スタートおっ♡
ああんっ♡いいわあっ♡人に見られながらのセンズリオナニーっ♡
あなたもシコシコしてるぅ？ほらもっと激しくぅっ♡
私も画面の向こうから見ててあげるからあ♡
シコシコ♡シコシコ♡」



「あんっ♡はあんっ♡私のチンポっ♡
私のチンポがあなたのチンポとチューしたいって♡
ほら画面にチンポくっつけてえっ♡
チンポとチンポでえっ♡ちゅっっっっっっっ♡」



「あつは♡♡♡オナニーのためにそこまでできちゃうのね♡
あんっ♡最高あつ♡画面越しにチンポなり顔なり近づけて
くれたの伝わってきたわあつ♡でもフェラはまだだめよあ♡
この後ちゃんとなつぷりさせてあげるから…♡
今はセンズリっ♡シコシコするのに専念させてえ♡♡」



[illegible]

「あああああ~~~~~♡♡♡出そうっ♡♡キンタマ汁出るわぁあっ♡でもお♡♡これは私のキンタマじゃないのぉ♡♡あなたのお♡あなたのキンタマから私が発射するのぉ♡♡♡」

いい？次の画像で射精して♡♡今回は画面にぶつかけたりしないでいいわ♡もちろんしてもいいけど♡あなたが射精すると同時に♡私のチンポからもザーメンが出るから♡あなたのおキータマからザーメンが私のチンポを通して♡発射されると思って♡射精してえっ♡イクわよぉお~~~~♡♡♡」

[illegible][illegible]

「ふうっ…♡♡♡どう？気持ちよく射精できた？
私はとおっしても気持ちよかったわ♡んふふっ…♡♡♡」



「あはあっ…♡♡♡もうザーメンでどろどろあっ…♡♡♡
くっさあっ…♡♡♡そこには届かないけどすごいニオイよ♡♡♡
んふふっ…♡♡♡次は私のこのメスマラをもっつと楽しませてあげる…♡♡♡」

「はあいお待たせ♥
私のメスマラ♥舐めさせてあげる♥
まずはこのザーメンをへろへろ
お掃除フェラして♥」



「躊躇してるの？大丈夫よ♥
こんなくっさそうなチンポ汁でも
画面の向こうでは全然
匂わないでしょう？」



ほらあ…♥画面の前で
舌ペろペろしながらオナニーしましょ♥
きつと気持ちいいわよお♥♥」

「おおお……っほお……♡
いいわあ♡全部舐め取ってえ♡
美味しい？私のザーメン♡
画像だから好きに想像してね♡

あなたが今シゴいてるオス臭い
チンポの何倍も濃くてえっちな
ニオイを想像して。ペロ。ペロしてねえ
シコシコ♡。ペろ。ペろお♡」



「んぐっ♡よくできましたあ♡
私のチンポきれいにしてくれて
ありがとう♡」

でもお…♡まだブンブン
くっさぁ…いいニオイがしない？
するでしょう？
ペロペロキレイにしたのに
なんでだと思う？」



「それはあ…ジャ…♡♡♡
こお…んなに♡♡♡
チンカスが溜まってるからでしたあ♡♡♡」



「あなたが喜ぶと思ってえ♡
こっくんなにチンカスつけた
包茎チンポ生やしたのよ♡

んぐっ…んふうっ…♡
美味しそう…美味しそうでしょう♡
さあ…好きなだけ食べて♡
私の熟成激クサ山盛りチンカスう♡♡」



「こんなきつったないモノお♡
現実で食べたなら病気になるちゃうわ♡
でも二次元だから♡
オナニー用の画像だからあ♡
好きなだけ食べていいの♡
ほらっ♡画面に口近づけて♡
舌でぺろぺろおっ♡♡♡♡

はあい♡召し上がれ♡♡
次はお口をぐちゅぐちゅ♡
ほんとにチンカス食べてるみたい♡
音立ててみてえ♡あはあ♡♡そうそう♡
私のチンカスの味想像して♡もぐもぐ♡
そしてシコって♡チンポシコシコ♡シコシコ♡いっ♡
「♡♡」



「あああああ~~~~っ♡♡♡いいっ♡
いいわあああ♡♡♡もっと食べてっ♡
チンカス食べなさいっ♡♡♡
ほらもっと画面に口べっ♡♡♡
つけてえっ♡♡♡すっ♡♡♡
はあーっ♡♡♡すっ♡♡♡

私のヤバクサチンカスの
悪臭で肺がいつぱいになるのお♡♡
想像してっ♡♡なんも入ってない口で
唾液出してっ♡♡妄想チンカスでシッ♡♡
「



「もうちよつとよっ♡がんばってえっ♡
おっ♡おほっ♡♡やばっ♡
チンカスっ♡完食されたら
イギそっ♡おっ♡おっ♡♡

私のチンカス食べたらっ♡♡
発射するからねっ♡♡わかってるわねっ♡♡
食べ終わったらっ♡♡口いっぱいにあけなさいっ♡♡
チンポシコリながら口開けて次の画像にいくのよっ♡♡♡♡」



「んおっほおおおおおおおお——っ♡♡♡♡♡
おっ♡♡♡飲めっ♡♡♡私のザーメンっ♡♡♡
今度は直接っ♡♡♡おっ♡♡♡うおおっ♡♡♡

飲みながら出しなさいっ♡♡♡
画面の前で口バカみたいに開けてっ♡♡♡
ザーメンがどぶどぶ流れ込んでくるの想像してえっ♡♡♡
自分のチンポからもザーメン出しなさいっ♡♡♡♡♡」



「あひいあああああ~~~~~
あっ♡あああ~~~~~
出してるっ♡出してるわねっ♡♡♡♡♡

画像チンポからチンポ汁飲んでっ♡♡♡
オナニーでチンポ汁出してるっ♡♡♡
嬉しいわあっ♡♡もっと濃い出してあげるっ♡♡♡♡♡
おほっ♡おほへへへへっ♡んおおおっほおおお~~~~~
「♡♡♡♡♡



「ふはあああ~~~~~
おおおお~~~~~
きもちよかつたあああ~~~~~
♡♡♡♡♡

チンポシこつてる相手に
チンポ汁飲ませるのさ~~~~~
おほ~~~~~
♡♡♡♡♡
「おほ~~~~~
♡♡♡♡♡



「はぁあぁ〜♡♡♡
マジで気持ちよかったわぁ♡♡♡」



「またこのCG集使ってシ〇ってねえ♡♡♡
私が気持ちよくなりたからぁ♡♡♡んふふっ♡♡♡」